

# 脳卒中・循環器病

## 対策基本法

現状の課題と

DX (デジタルトランスフォーメーション) が  
もたらす効果

日時

2023年 **8月5日** (土)  
11:45 ~ 12:45

会場

**第5会場**  
PayPayドーム



座長

**小川 久雄** 先生 熊本大学

**横井 宏佳** 先生 福岡山王病院

演者

**熊谷浩一郎** 先生 福岡山王病院 ハートリズムセンター

**当院でのHeartnote®使用経験、  
外来で診てほしい心房細動の兆候・ポイント**

**山口 啓二** 先生 一宮西病院 脳神経内科

**潜在性心房細動の検出を強化して要介護を減らそう  
～当院における長時間心電計の活用法について～**

座長の言葉

**横井 宏佳** 先生

福岡山王病院

このセミナーでは医療機器DX (デジタルトランスフォーメーション) がもたらす期待と効果を日常診療の側面から皆さんと一緒に議論したい。

脳卒中・循環器病対策基本法が制定され、脳卒中と循環器病による年齢調整死亡率を5%、国民の健康寿命延伸が大目標に設定されている。

これにあたりSTROKE, Sudden Cardiac Deathの発症予防は肝であり、日常診療においてAF,VTの早期発見は非常に重要である。

JSR社製ホルター心電計「Heartnote®」は従来のホルター心電計の概念を変えたイノベティブな製品であるが、今回2名の演者から脳卒中・循環器病対策における現状の問題点を明らかにし、医療機器DXが発症予防、早期発見にどのような期待や効果をもたらすのかについて座長に前国立循環器病センター総長小川先生 (熊本大学学長) をお招きして議論したい。